



開校 68 年

令和6年度 越谷市立東中学校スクールプラン



東中 ONE TEAM

【目指す学校像】

学べる学校・楽しい学校・心ある学校
「幸せな学校づくり」を合い言葉として

- 学べる学校**（学びへの正対力＝学力向上）
 - ・授業規律の定着、基本的な生活習慣の定着
 - ・授業に打ち込み、自ら学ぶとする生徒の育成
 - ・基礎的、基本的な内容の確実な定着
 - ・学びをつなげ、活かす、活用力の育成
 - ・学びを楽しめる場の設定（授業、家庭学習、行事）
- 楽しい学校**（楽しい学びの場の創生）
 - ・生徒の自治的な活動の活性化（愛校心の醸成）
 - ・誰一人取りこぼさない教育の実践（心ある評価と居場所作り）
 - ・さわやかで温かいあいさつ（誰にでも、自分から）
 - ・共感的人間関係に結ばれた関係性の構築（生徒同士、生徒と教員、教員同士）
 - ・明るい未来を展望できる教育の実践
- 心ある学校**（豊かな心の育成）
 - ・一枚岩となった積極的な、心ある生徒指導の推進
 - ・一人一人に寄り添った対応による不登校生徒の解消
 - ・安全・安心な学校を目指した、日常・定期・臨時点検の徹底
 - ・「環境が人を作る」教育環境の整美（整備・清掃）
 - ・信頼関係に基づく家庭・地域・関係機関等との連携
 - ・ボランティア活動の推進

学校は、子どもが幸せになるために通う場所

学校教育目標

「大志を抱き、未来を拓け。」

【目指す教師像】

- 授業で勝負できる教師
- 生徒に寄り添い、きめ細やかな指導ができる教師
- 人間的な魅力にあふれ、自己研鑽し続ける教師

【校長の願い】

子どもに「己の生き様」を伝えられる、子どもにとって、なりたい大人の姿を示せるそんな教師であって欲しい。

共有すべき「義務教育の使命」

子どもが将来に渡って幸せに生きていくための「心・技・体」の基礎・基本を身につけさせること。

「学校教育目標」の実現を支える「基本的な経営方針」

「温かさと厳しさと感動のある東中教育」
＝人を大切にする東中教育 の推進

「働き方改革」によるワークライフバランスの推進

教職員にとっての

【目指す生徒像】

- 自ら学び続ける生徒**
 - ・基礎的、基本的な内容を確実に身に付けた生徒
 - ・既習内容や方法をつなげ、活用し表現できる生徒
 - ・自ら課題を見出し、粘り強く学び続ける生徒
- 心豊かで思いやりのある生徒**
 - ・礼儀正しく、進んであいさつのできる生徒
 - ・互いの良さを認め合い、共に伸びようとする生徒
 - ・行事やボランティア活動に進んで取り組む生徒
- 心身ともにたくましい生徒**
 - ・何事にもくじけない強い意志を持った生徒
 - ・美しく整った環境づくりに励む生徒
 - ・体力向上に積極的に取り組む生徒



東中教育の「核心」「根源」そして「目指すもの」

学校教育目標を具現化する
15の手立て

令和6年度の重点＝柱

- ①「人を大切にする」指導の充実
 - ・心ある生徒指導
 - ・心ある教育相談※授業 LIVE 配信の定着化
 - ・心ある進路指導
 - ②「わくわく感のある授業」からの学力向上
 - ・「HIGASHI ルーティン」と「シェアタイム」の活用進化
 - ・活用能力の育成を期した教科横断的学びの場の設定（総合的な学習の時間を活用して）
 - ・その教科が好きな授業の提供
 - ・タブレット端末の有効活用
 - ・「シン・定期テスト」の円滑実施
 - ③「校則改編」第2ステージの実施
 - ・根幹を成す考え「一般的な社会の中で通用する、望ましい感性や価値観を身に付ける」を踏まえた考えさせる指導。
 - ・「シン・東中ルール制定記念集会」による見直し
- 以上の3本を柱として教育活動を実施しつつ、「挑戦＝challenge」することを尊ぶ精神文化を醸成する。

「東中学校教育総合的改善・向上プロジェクト」との連携事業

【その1】学級・学年経営の充実

子どもへの愛をベースに、望ましい成長を期した意図的・計画的な教育活動を集団活動の規律の中で展開できる経営の実践

【キーワード】自己肯定感の高揚

【その2】学習指導の工夫・改善

学習規律を確保しつつ行う、「わくわく感のある授業」の実現

- 【キーワード】
- ①「HIGASHI ルーティン」
 - ②「シェアタイム」
 - ③主体的、対話的で深い学び
 - ④教科の「見方・考え方」
 - ⑤求められる学力へのアプローチ
 - ⑥教科等横断的な学び

カリマネの発想の活用

【その3】生徒指導の充実

細やかな見守りに支えられた積極的な生徒指導の推進と要対応事案発生時の適切な対応による子どもの健全育成の実現

【キーワード】
①王道のプロセス ②「総合プロ」に基づく校則改編第2ステージの実施

【その4】教育相談の充実

子どもに寄り添い、支え導く。しぶとくつながり続け、子どもの社会的自立を目指す。

【キーワード】
①相談室、SC、SSW 及び関係諸機関との連携
②授業 LIVE 配信の定着化

【その5】進路・キャリア教育の充実

「生き方指導」としての進路指導

【キーワード】
キャリアパスポートの活用

【その6】道徳科の充実

豊かな心の醸成による幸せな人生の創生

【キーワード】
①道徳教育推進教師のリードによる組織的な取組

【その10】人権教育の充実

全教育活動を通じた人権感覚の養成

【キーワード】
いじめ・差別は許さない。多様性の認知

【その13】情報教育の推進

ICTの有効活用による学校教育の充実

【キーワード】
タブレット端末の有効活用

【その14】保健安全教育の充実・徹底

自分の命を自分で守る力 他者の命も守れる力

【キーワード】
①安全点検、事故の未然防止
②越谷市学校防災の日の活用

【その7】特別活動の充実

子どもの主体性を育み、自主・自立の力を付ける。

【キーワード】①自己肯定感の高揚 ②母校愛の醸成

【その9】特別支援教育の充実

個に応じた指導、個別の支援

【キーワード】
①全校支援体制の確立 ②「おおぞら」との連携

【その11】福祉・環境教育、緑化活動の推進

JRC活動をベースにした各種ボランティア活動
川の応援団活動 緑化活動

【その15】保護者・地域との連携強化

共同生産者としての保護者との協力
地域との望ましい連携

学校運営協議会との連携強化＝地域からの支持と協力を受け東中の教育を強化・加速する取組【強靱化】

子どもを愛して、鍛えて、育てて、次のステージへと送り出す。

母校愛の醸成＝「我が故郷」の心情の育成

東中を卒業生し、大人になって東中と地域を支える人となる。